



NEWS LETTER

発行:2021年12月16日

株式会社 MIS

〒800-0237

北九州市小倉南区中貫2-7-15

TEL093-471-1584

■ コロナとの闘いの日々で1年が過ぎた気がします。先生方も本当に大変なご苦労だったかと思えます。私たちは少しでもお役に立てればと試行錯誤しましたが、なかなか満足の行くサービスに至らなかったのではと深く反省しております。このNewsLetterもコロナ禍の中で始めました。不定期にしたのは永く続けるためです。定期に発行となるとどうしてもネタ探しに翻弄し、どうしてもいいような内容で空白つぶしになってしまうからです。尤も執筆することが本業でないため義務感は正直ありません。ただただ、先生方に少しでもお役に立ちたいと言う気持ちだけです。せっかくですから続けてゆこうと思えますので、何かご意見やリクエストなどあればご遠慮なくお申し付けください。清水

■ オンライン資格確認最新情報

補助金いつまで？

令和5年3月末日までに**使用可能**な状態になっていること

カードリーダーを補助金対象期間に申込みした医療機関様からの質問で一番多いのが、「補助金をちゃんともらうにはいつまでどうしたら良いのか？」です。申請の締め切りは、**令和5年6月末日**までとなっていますが、その前3月末日までに設置が完了し、資格確認が運用できる状態になっていないといけません。

未だ、時間はたっぷりありそうですが、ここからは**私どものお願い**です。現在、順次納品をさせていただいておりますが、1件のユーザー様の納品が完了するまで社内作業と現地作業とで何日もかかっています。当社としては月に6件程度が精一杯でご依頼いただいたユーザー様が全て完了するには1年以上かかってしまいます。既に納品を進めています**納品日程**については**ご協力のほど**よろしくお願いたします。また、これまで試験的な納品をさせていただいたユーザー様には、色々ご協力いただき、紙面を借りてお礼を申し上げます。(ご迷惑おかけしました)

本運用は始まっています。

本運用は既に始まっていますが、マイナンバーカードではなく保険証での資格確認で「該当なし」となる場合があるようです。マイナンバーカードでの資格確認を円滑にするためには、患者様が事前に保険証との紐づけをされた上で来院いただければ、間違いのないかと思えます。

薬剤情報、特定健診の閲覧について

現在、オン資用端末での閲覧が可能ですが、診察室で閲覧するにはオン資用端末と接続されたパソコンとソフトが必要です。

薬剤情報の閲覧ではどのような情報が閲覧できるか？

2021年(令和3年)9月以降に自院分・他院分問わず、保険医療機関・保険薬局で調剤された、過去3年分の薬に関する情報が閲覧できます。

特定健診情報ではどのような情報が閲覧可能であるか？

2020年度(令和2年度)以降に受診された特定健診(75歳以上であれば高齢者健診)の過去5回分の情報が閲覧できます。

マイナンバーカードについて

なかなか苦戦していますね

現在、普及率約40%、「新制度で75%を実現、取得者に2万円分のポイントを付与」と発表されました。

■ Windows11登場

「え？マイクロソフトはうそつきやん」と叫んでしまったのは私だけでしょうか？ Windows10が一般にリリースされたのが2015年7月29日。当初は最後のバージョンで年2回程度の大型アップデート機能追加等を行うと発表されたはず。ところがWindows10は2025年でサポート終了、そしてWindows11がリリースされた。ただ、Windows10ユーザーは、無償でアップグレードできるのは確かにありがたい話ではある。しかし、様々なアプリ(ORCAも電カルも)が、未だ検証がされておらず、どんな不具合が起きるか、わかっていない。Windowsの場合、リリースされて皆が検証を始めると言う流れなので慌てているのが現状だ。それと大切なのは、ハードスペック、Windows7からWindows10にアップグレードされたPCは明らかに動作しないし、5年以上前のPCは諦めた方が良いでしょう。いずれにしろ業務でお使いのPCについては**アップグレードは絶対しないようにお願いします。**

■ キャッシュレス化進む

最近、現金を手で触れないで精算ができるお店が増えてきています。髪の毛が寂しくなった私も毎月通っている散髪屋さんがスマホ決済できます。コロナ禍で急激に広がったように当社への問い合わせも多くなってきていますが、果たして実際どうなんでしょうか？

まずは、キャッシュレスの**デメリット**は

- ・手数料の負担がある
- ・財務会計処理が面倒(通帳のチェックが必要?)
- ・受付の事務処理で完結しない
- ・端末の置く場所や電源が必要となる

では、**メリット**は

- ・衛生面が向上(紙幣や硬貨を触らなくて済む)
- ・釣銭を準備する必要がない
- ・患者さんに対するサービスの向上
- ・社会貢献

実は上記のように先生方に金銭的なメリットは全くありませんが、患者さんのニーズに答えることにはなります。いずれにしろ「**時代の流れ**」と受け止めるしかないようです。次回は、自動精算機についてお話ししたいと思います。

■ 医療機関を攻撃(ランサムウェア)

「**病院プリンター一斉に犯行声明 身代金ウィルス町の医療脅かす**」と朝日新聞の一面を目にしたのは11月28日のこと。狙われたのは120床の決して規模の大きな病院ではない。データが暗号化されてシステムが使えなくなるという脅威である。さらに一部のデータを公開し脅威を誇大化する。バックアップも被害を受けていて手書き対応するしかない。ウィルスが発動したのは10月31日、身代金は支払わない方針でそれ以来未だに通常診療に至っていない。ネットワークには不備がなかったという。どうしたら防げるのか、これを逆手にとる商売も流行りそうである。犯罪に直接加担してはいないが、悪徳業者と言えるセールスが横暴していることは事実だ。

セキュリティ関連のセールスには注意です！

■ クラウドサービス停止 OCN長時間障害発生！

先月27日のこと NTTが運営している大規模なプロバイダーですが全国エリアで障害が発生し、インターネットが使用できなくなりました。しかも午前7時45分から15時9分までの約7時間も止まってしまいました。クラウド型電子カルテをご利用のお客様が困惑したのは「何が原因なのか、すぐにわからなかった」ことです。原因がわからないと対策ができません。ようやく通信障害とわかった段階で携帯電話の通信網に変えて業務を行ったと言うクリニック様もあるようです。やはりクラウドサービスは「停止」することを前提で準備しておくことが必要です。私どもでは、対策を十分とったクラウドサービスを提供していますので導入の際にはぜひご相談ください。

次号へ

資料請求及びご意見ご要望は、別紙FAX用紙をご利用ください

お急ぎの場合は・・・24時間365日受付電話 090-4348-1461 清水まで